

## 【大学間協定留学】 留学近況報告書

記入日	2023年 11月 5日
留学先大学	カリフォルニア州立大学ノースリッジ校 (日本語名) California State University Northridge (現地言語名)
留学先の所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している (以下に学部等名を記入) ※学部等名 (日本語) : (現地言語での名称) : <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他 :
留学期間	2023年8月ー2024年1月
明治大学の所属学部等	国際日本学部国際日本学科 (学部/学科/研究科/専攻等)
学年 (出発時の本学での学年)	3年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

留学先大学やその地域、都市の情報(主に治安・公共交通機関)は確認した。また、協定留学は出願から寮申し込み、VISA 取得、飛行機チケット購入まで基本全て自分で行うので、必要書類などを入念に調べて漏れのないようにした。しかしそれでも実際に私は寮の申し込みを間違えて、出発 1 週間前に緊急で連絡をしてバタバタだったので、本当に確認に確認を重ねるべき。

## II-1. 留学のための渡航前手続き (留学ビザ) ※詳細に記入して下さい

ビザの種類 : F-1	申請先 : 日本
ビザ取得所要日数 : 1 週間 (申請してから何日/週間要したか)	ビザ取得費用 : 約 ¥72,400
<b>1. ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？また、どのように手配しましたか？</b>	
1. 留学先大学から発行される I-20 書類。出願完了とともにメールで PDF ファイル形式で送られてきた。 2. D S-160 ビザ申請書確認ページ(オンラインフォーム上で提出、サイトにアクセスすれば回答可能) データの背景白、6ヶ月以内に撮影されたカラー証明写真は必要。アメリカビザ規格サイズ。所要時間は1時間以上。 3. 証明写真(5×5cm、カラー、背景白、メガネなし) 4. パスポート 5. SEVIS 費用支払い確認書	
<b>2. 具体的な申し込み手順を教えてください。</b>	
2023 年 2 月に ESTA(電子渡航認証システム)を利用してビザ免除で渡米していたので、郵便申請をした。郵送申請の条件を満たしているのかのアンケートに答え、申請確認書を用意。上記に書いた、印刷した I-20 と D S-160 入力完了確認ページ(PDF で保存して印刷)、アメリカビザ規格サイズ (5cm×5cm)、その他条件を満たした証明写真を用意。同時に、SEVIS 費用\$350 を支払い、その領収書も印刷し、以上全ての書類をパスポートとともに同封し、レターパックに入れ郵送。最後に、ビザ申請費用をは払うと、パスポートの受領が可能になる。	
<b>3. ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？</b>	
2023 年 2 月に ESTA を利用して渡米していたので、大使館での面接は不要だった。	
<b>4. ビザ取得に関して困った点・注意点</b>	
特になし。余裕を持ってとっておくべき。	

## II-2. 留学のための渡航前手続き（その他の事前準備について）

## その他済ませておくべき準備があればお書き下さい（現地での現金調達準備、携帯電話購入、荷物運送など）

最初は5万円分をアメリカドルに替えて持っていった。外貨口座を持っており、現地のATMで現金がおろせる状況だったので、この額だったがもう少し多くでも良いかも。個人的にソニー銀行のデビットカードと外貨口座を作るのがおすすめ。携帯電話に関しては、6ヶ月分のSIMを購入して使っている。会社はJethro mobile。SIMの情報なども今まで留学していた友達などに聞いたが、ミントモバイルというのが安くていいそう。私自身は2023年春休みの短期留学でJethro mobileを使っていたので、今回もそのまま同じ会社にすることにした。荷物は海外用の1番大きいサイズのキャリーケース2つにリュック1つ、肩掛けバック1つで行った。現地についてからの移動が大変だったので、可能ならばキャリーケースは1つで足りないものは現地調達精神で買い足すのもよかったと思う。

## III. 現地到着後のながれ

## 1. 到着時の様子

利用航空会社	デルタ航空			
航空券手配方法	trip.com ※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入			
大学最寄空港名	ロサンゼルス国際空港 (LAX)	現地到着時刻	11:30	
キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の出迎え	<input type="checkbox"/> 公共交通機関 ( <input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー <input checked="" type="checkbox"/> その他 (Uber Taxi)
移動の所要時間	1時間			

空港からキャンパスへの移動の際の注意点、タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方、料金等  
LAXは広いので、Uber Taxiのpick upスポットが設けられているが各ターミナルの出口から出ているシャトルバスで行かなければならなかった。大荷物でたくさん人もいる中、キャリーケース2つをバスに乗せるのが大変だった。タクシーの料金は約1万円。

大学到着日	8月22日14時頃
-------	-----------

## 2. 住居について

到着後すぐに住居入居できましたか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方： 月 日から入居可能だった。
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input checked="" type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他 ( )	
部屋の種類	<input type="checkbox"/> 一人部屋 <input checked="" type="checkbox"/> 二人部屋 <input type="checkbox"/> その他 ( )	
ルームメイト	<input checked="" type="checkbox"/> 日本人学生 <input type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input type="checkbox"/> その他 ( )	
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 自分で探した <input type="checkbox"/> その他 ( )	
住居の申込み手順	申込書を印刷して記入し、PDF化してメールで送る。確認が取れると学生ポータル上で支払いできる。	

## 住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？トラブルはありましたか？

最初、正規生用の寮を申し込んでしまっており、渡米1週間前まで気づかず、直前に怒涛のメール量で確認をとり、1つだけ空きがあったので無事申し込みできた。次の日に支払いを行うように言われていたが、大学の学生ポータル上の支払い画面に情報がなかなか反映されず、渡米して大学についてからオフィスに向かい、その場で支払った。大学に着くまで、その日入寮できるのかわからず、不安な思いをしたため、入念に確認すべきだった。

3. 留学先でのオリエンテーションについて	
オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
日程	2023/8/23
参加必須ですか？	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は？	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料（金額： ）
内容の様子は？	大学の授業・履修登録の説明、施設の紹介、ロサンゼルス街の紹介、お昼ご飯提供、ちょっとしたゲーム
留学生用特別ガイド	<input type="checkbox"/> あった <input checked="" type="checkbox"/> なかった
授業開始日	8月26日から
IV. その他、渡航してから必要な手続きについて	
1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？いつ、どこで、方法は？日数、料金は？トラブルは？	
在留届のオンライン提出	
2. その他現地でした手続きは？（健康診断、予防接種等）いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？	
なし	
3. 現地で銀行口座を開設しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？	
していない	
4. 現地で携帯電話を購入しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？	
していない	
V. 履修科目と授業について	
1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？	
<input type="checkbox"/> 出発前に（ 月 日頃）	
<input type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 志願書類に記入して登録 <input type="checkbox"/> できなかった <input type="checkbox"/> その他（ ）	
<input checked="" type="checkbox"/> 到着後に（8月24日頃）	
<input checked="" type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 国際オフィス等の仲介 <input type="checkbox"/> できなかった <input type="checkbox"/> その他（ ）	
登録時に留学生として優先されることはありましたか？	
<input type="checkbox"/> あった <input checked="" type="checkbox"/> なかった	
優先が「あった」方はどのように優先されましたか？	
優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？	
出願時に履修希望の授業をリストにして提出していたため、ある程度それを参考にしてプログラムマネージャーが3つの授業を登録しておいてくれた。そこからは、最初の1週間目で、色々な授業に仮登録のような形でいき、最終的に履修する授業を決めていった。	
2. 出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？	

**Ⅵ. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。**

	月	火	水	木	金	土	日
7:00							
8:00							
9:00	起床	起床	起床	起床	起床		
10:00	準備	準備	準備	準備	準備	起床	起床
11:00	朝食						
12:00	授業	授業	授業	授業	課題		
13:00	授業	授業	授業	授業	課題		
14:00		授業		授業	課題	自由	自由
15:00	昼寝	授業	昼寝	授業		自由	自由
16:00						自由	自由
17:00							
18:00	夕飯	夕飯	夕飯	夕飯	夕飯		
19:00		授業				夕飯	夕飯
20:00		授業					
21:00	課題	授業	課題	課題	課題		
22:00	課題		課題	課題	課題		
23:00							
24:00	就寝						

## Ⅶ. 現在までの感想

### 留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。

こっちで生活してしばらくしてから気づいたのだが、私の通う大学はアメリカの大学で人種の多様性がトップレベルだそうで、本当に色々な国のバックグラウンドを持った人たちがいて興味深い。プログラム名は SAC といい、プログラムマネージャーがいて、履修から個人的なことまで相談できる環境が整っている。毎週キャンパス内で行われるイベントのリマインドがメールでシェアされるため、興味のあるものは積極的に行ってみたい。授業は、実際に現地の学生と大学の学部の授業を受けるため、そう簡単ではない。最初に書いたように人種が多様で、この見た目でも英語ペラペラだと思われ、普通にネイティブスピードで話しかけられるため、最初は大変だった。寮に住んでいるが、部屋が留学生階にあるため、日本人ヨーロッパ人その他アジア系が多い。ルームメイトは日本人。ベツルームが別なハウスメイトも 2 人おり、それぞれ日本人と韓国人。どうしても日本語を話す機会は多くなってしまいが、たまにヨーロッパ人のルームメイトがいる友達の部屋に行ってカードゲームなどをして交流している。生活全般に関しては、平日は授業が全て昼からのため、正直夜型になってしまっている。しかし、課題が溜まっている時などは、図書館などについて集中できる環境で効率よく終わらせるようにしている。あとは、共同生活のため、騒音や騒ぐ時間帯などには気を遣っている。

### 留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

留学を通して、自分がやりたいことを明確にすることは非常に大切だと思う。第一に、私が留学している大学は、学部数も多く幅広く、かつこのプログラムは学部の縛りなく様々な授業を履修することができるからこそ、自分の学びたい学域を明確にして取る授業を考える必要があると感じた。そして、留学生活は自分次第でいいようにも悪いようにもいくらでも変えられてしまうと感じた。私自身も留学に来る前は、海外の友達を作って毎日英語三昧なのだろうと期待していたが、実際日本人は多いし、留学生だからと言って特別扱いされたり、興味を持たれるケースも少なく、自分から行動して行かないと何も変わらないということを実感した。あとは、やはり英語が話せないと苦労するということも感じた。私は国際日本学部で大学 1 年の頃からずっと英語をやってきたつもりで、自分でも話せない方ではないだろうとは思っていたけど、実際にこっちで現地のネイティブスピードの英語を聞いたときの自分のリスニング力のなさには驚いた。留学前に、準備してもしすぎることはないと思うので、なるべく毎日英語に触れて耳を慣らせておくことは大切だと思った。



大学図書館



寮棟



寮建物